



ほっ
と
県議会

県民と議会を結ぶ

うどん県  それだけじゃない
香川県

かがわ



令和6年4月臨時会

Let's make KAGAWA

議長・副議長を選出《松原議長、谷久副議長就任あいさつ》

委員の紹介

《常任委員長の抱負》《常任・議会運営・特別委員会委員の紹介》

議員提出議案《決議1件を可決》

閉会中の委員会

《3～4月の委員会活動》《閉会中の継続調査事件の決定》

承認された知事提出議案

専決処分事項の承認について

香川県税条例の一部を改正する条例

高校生フォトコンテスト
議長賞作品「青春」
撮影者：丸亀高校
大本 光夏さん



みんなの声を
まっちゃん犬

Vol.107

ほっと県議会かがわ
令和6年5月25日発行

委員の紹介

令和6年4月30日現在

郷土香川の発展のために
がんばる40名。
県民のご期待に添えるよう
力を尽くします。



常任委員会

◎委員長
○副委員長

総務委員会 (11人) (欠員1人)

氏家委員長の抱負

地方創生の実現と人口減少対策の推進、文化芸術の振興、デジタル化の推進、私学の振興、国際化の推進、防災・減災対策、治安・交通安全対策などについて、活発な審議を行い、県政に反映してまいります。



◎氏家 孝志 ○氏家 寿士 五味 伸亮 天雲 千恵美



米田 晴彦 松本 公継 松原 哲也 花崎 光弘



鎌田 守恭 尾崎 道廣

環境建設委員会 (10人)

都築委員長の抱負

地球温暖化対策の推進や循環型社会の形成など持続可能な社会への取り組み、災害から県民の暮らしを守り、地域経済を活性化させる社会資本の整備などについて、活発な審議を行い、県政に反映してまいります。



◎都築 信行 ○山根 千佳 富野 和憲 植條 敬介



城本 宏 鏡原 慎一郎 谷久 浩一 樫 昭二



宮本 欣貞 平木 享

文教厚生委員会 (10人)

山本委員長の抱負

こども・子育て政策、感染症対策、保健・医療体制の充実、高齢者・障害者の福祉、県立病院の運営、学校教育、スポーツ振興などについて、活発な審議を行い、県政に反映してまいります。



◎山本 悟史 ○友枝 俊陽 小泉 敦 植田 真紀



三木 由美子 里石 明敏 松岡 里佳 十河 直



山田 正芳 五所野尾 恭一

経済委員会 (10人)

岡野委員長の抱負

企業誘致や商工・サービス業の振興、スタートアップ支援、雇用対策、観光政策、交通政策、県産品振興、農林水産業の振興、担い手育成などについて、活発な審議を行い、県政に反映してまいります。



◎岡野 朱里子 ○川池 秀文 宮岡 陽子 金藤 友香理



田井 久留美 白川 和幸 森 裕行 新田 耕造



大山 一郎 齊藤 勝範



松原哲也議長 就任あいさつ

多くの議員の皆様方のご推挙によりまして、第九十六代の香川県議会議長に就任をさせていただきます。

いただきました松原哲也でございます。身に余る光栄でありますとともに、議長として果たすべき責務の重さに身の引き締まる思いであります。

現在、本県は、コロナ後の物価高により影響を受けた経済や県民生活を回復させることに加え、急速に進む人口減少と少子高齢化への対策、激甚化する風水害や巨大地震による災害への備えや地球温暖化対策など、喫緊の課題が山積しております。

このような中で、県議会は、二元代表制の一翼を担う存在として、行政に対する監視機能や、政策立案機能を存分に発揮することが求められております。

【略歴】

三木町出身。高松工業高等専門学校(現 香川高等専門学校)卒業。平成22年10月県議会初当選。以来5回連続当選。経済、環境建設、総務各常任委員長、交流促進、少子化対策、地域活力向上対策各特別委員長を歴任。令和5年5月から令和6年4月まで副議長を務めた。46歳。

私はこれらの使命を果たすため、議長として、皆様の声をしっかりと聞き、公正・円滑な議会運営を心掛けるとともに、県議会に期待されている役割を全力で果たしてまいりますので、議員の皆様、理事者の皆様、報道関係の皆様、そして県民の皆様、御指導・御鞭撻を心からお願い申し上げます。

なお、副議長在任中、御厚意をいただきましたことに対し、あわせて御礼を申し上げます。



谷久浩一副議長 就任あいさつ

議員の皆様のご推挙により、香川県議会副議長に選出されました谷久浩一でございます。大変光栄に存じますとともに、その責任の重さを痛感しているところであります。

現在、本県は急速に進展する少子化への対応など、様々な喫緊の課題を抱えております。

私といたしましては、郷土香川のさらなる発展のため、松原議長の補佐役として、円滑な議会運営に力を尽くす所存でありますので、議員各位の御協力をいただきますよう、お願いを申し上げます。

理事者の皆様、報道関係の皆様、そして何より県民の皆様のご支援、御指導を心からお願い申し上げます。副議長就任に当たっての御挨拶とさせていただきます。

【略歴】

土庄町出身。大同工業大学電気工学科卒業。平成19年4月県議会初当選。以来5回連続当選。経済、環境建設、総務各常任委員長、交流促進、少子化対策、総合防災対策各特別委員長を歴任。56歳。

4月
臨時会

4月30日



松原議長・谷久副議長を選出

令和6年度も決意新たに頑張ります。

常任・議会運営・特別の各委員会の委員と正副委員長も決まりました。

Let's make KAGAWA

議会運営委員会(9人) ◎委員長 ○副委員長

議会の運営に関する事項、議会の会議規則や委員会条例などに関することを調査します。

- ◎新田 耕造 ○白川 和幸 山本 悟史 氏家 孝志 森 裕行 都築 信行 大山 一郎
花崎 光弘 山田 正芳

特別委員会 ◎委員長 ○副委員長

総合防災対策特別委員会(10人)

防災対策の総合的かつ計画的な推進を図るために必要な事項を調査検討します。

- ◎城本 宏 ○天雲千恵美 金藤友香理
森 裕行 松原 哲也 齊藤 勝範
榎 昭二 五所野尾 恭一 宮本 欣貞
鎌田 守恭

県立アリーナ整備等に関わる特別委員会(10人)

県立アリーナの整備等に関わる必要な事項を調査検討します。

- ◎里石 明敏 ○友枝 俊陽 小泉 敦
植田 真紀 三木由美子 植條 敬介
松本 公継 山本 悟史 谷久 浩一
花崎 光弘

デジタル田園都市推進特別委員会(11人)(欠員1人)

デジタル等を活用して社会課題解決を図るための取組みを推進するために必要な事項を調査検討します。

- ◎松岡 里佳 ○川池 秀文 五味 伸亮
宮岡 陽子 富野 和憲 氏家 寿士
岡野朱里子 都築 信行 平木 享
尾崎 道廣

地域医療構想に関わる特別委員会(10人)

地域医療の課題解決を図るために必要な事項を調査検討します。

- ◎鏡原慎一郎 ○山根 千佳 田井久留美
白川 和幸 米田 晴彦 氏家 孝志
新田 耕造 大山 一郎 氏家 孝直
山田 正芳

閉会中の委員会活動(3~4月)

- ◆総務委員会(4月10日・審査)
・文化芸術による地域活性化について
・多文化共生施策の推進について
・交通死亡事故抑止総合対策の推進について
- ◆環境建設委員会(3月25日・審査)
・自然公園の魅力向上について
・道路・都市計画行政について
- ◆文教厚生委員会(4月15日・審査)
・ライフステージに応じた健康づくりについて
・文化財の保存と活用について
- ◆経済委員会(4月18日・審査)
・小規模事業者・中小企業の経営革新について
・地域資源を活用した交流人口の回復・拡大について
・農業の担い手確保と生産基盤の整備について
- ◆総合防災対策特別委員会(4月19日・審査)
・地域における防災力の強化について
・地震・津波対策とため池の防災対策について
- ◆少子化対策特別委員会(4月17日・審査)
・少子化対策の推進について
- ◆県立アリーナ整備等に関わる特別委員会(4月16日・審査)
・県立アリーナの整備等に関わる必要な事項の調査検討について
- ◆デジタル田園都市推進特別委員会(4月8日・審査)
・デジタル社会形成に向けた取組みについて
・情報通信関連産業の誘致について

議員提出議案

- 決議
①地域医療構想に関わる特別委員会設置に関する決議案(可決)

常任委員会の閉会中の継続調査事件

- ◆総務委員会
・水資源対策の推進について・私学振興について
・地域における犯罪防止対策の推進について
- ◆環境建設委員会
・カーボンニュートラルの推進について
・河川砂防・下水道・港湾行政について
- ◆文教厚生委員会
・少子化対策の推進について
・幼児教育の推進について
- ◆経済委員会
・スタートアップ創出支援について
・県産品の魅力発信と戦略的な販路拡大について
・耕畜連携について

議会各会派

令和6年4月30日現在

- ◆自由民主党香川県政会 21人
- ◆香川県議会自由民主党議員会 5人
- ◆香川県議会国民民主党議員会 5人
- ◆立憲市民派ネット 4人
- ◆香川県議会公明党議員会 2人
- ◆日本共産党香川県議会議員団 1人
- ◆みらい香川 1人
- ◆香川・せとうちnext 1人



高校生フォトコンテスト広報委員長賞
「ひとやすみ」
撮影者 高松商業高校2年 明田 瑠夏さん



高校生フォトコンテスト佳作
「想」
撮影者 多度津高校1年 福田 悠太さん

訂正とお詫び

令和6年4月25日発行のほっと県議会議かがわ Vol.106(P15)で掲載した閉会中の委員会活動<12~2月>の少子化対策特別委員会(2月6日・現地視察)中の「県坂出合同庁舎」は「生理の保健室☆協会」の誤りでした。訂正とお詫びを申し上げます。



今月の表紙

「第15回高校生フォトコンテスト」の入賞作品のうち、議長賞を各号の表紙に使用し、広報委員長賞および佳作を誌面でご紹介します。
(学校名・学年は令和6年1月応募時のものです)

「青春」丸亀高校1年 大本 光夏さん

去年10月、各部活の活動風景を撮影していた時のことです。運動場での撮影に移った際に見惚れるほど美しい夕焼け空が広がっており、この状況を何となくでも活かしたいと思い必死にファインダーを覗いて撮れたのがこの奇跡の1枚でした。光がサッカー部員の夢や希望に満ち溢れている様子を示しているように見えたので「青春」と名付けました。
今後も部活仲間たちと色々な場所へ行き、今しか撮れない写真をたくさん残していきたいです。

